



福住小中学校 学校通信



福住小中学校
令和4年5月30日
文責 神元 聡

世界に目を向ける 自立する 共に生きる

【 学校教育目標 】 一人ひとりが 元気で いきいきと輝く子ども

「新しい景色」を見つけよう！ 新しい学年に進級して、早2ヶ月が過ぎようとしています。学級に掲示してある自己紹介や子どもたちの展示物を見ていると、「新しい学年で頑張るぞ！」というやる気がひしひしと感じられます。また、「新入生歓迎パーティー」を皮切りに、「社会見学」や「野外活動」などの異年齢交流行事も次々と開催されています。G9も、先週、神戸・淡路方面の修学旅行から、元気に無事帰校しました。依然、コロナ禍ではありますが、福住小中学校にも、少しずつ「学び」が戻ってきています。

先日、全校朝会があり、4月に呼びかけていた「新しい景色を楽しもう！」から「新しい景色を見つけよう！」へバージョンアップしようと呼びかけました。新しい学年になって「頑張るぞ！」とやる気に充ち満ちている、そんな今こそ、それぞれ個々のゴールを決めて、スタートしてほしいと考えます。ゴールにたどり着いた者にはしか見えない景色を見るために、1年間努力しようと呼びかけました。私は、大野将平選手が東京五輪で金メダルをとった時に、「この景色を目に焼き付けておこう！」とずっと天井に視線を向けていた光景が今でも忘れられません。サッカーワールドカップのキャッチコピーも「新しい景色を 2022」と決めました。ゴールにたどり着いた者だけが見られる「新しい景色」を見つけてくれることを期待しています。



G9修学旅行 G9の修学旅行に私も同行しました。学級目標の「協心戮力」（心を一つにして力を合わせる）どおり心を一つにして頑張りました。「北淡震災記念公園」では、G9オリジナルの文字鶴「叶」を奉納し、「じゃのひれビレッジ」では、大海原を満喫しました。神戸では、独特の文化を五感で感じ取るとともに、天空を駆け巡りました。お小遣いや持ち物も自分たちで決め、オーナーシップを発揮し、みんなの絆が深まった修学旅行になりました。



春の社会見学と野外活動

【ファミリーグループ：G1-G3 G4-G6 G7-9】

本校では、特別活動においては、3学年を単位とした異学年での活動を大切にしています。このファミリーグループの中で、子どもたちはリーダーとフォロワーに分かれます。リーダーになるのは主に、G3・G6・G9の子どもたちです。フォロワーの中でも、来年のリーダーを見据えて下学年のお世話をする学年と、先輩に一生懸命ついて行く学年に分かれます。同学年の活動だけでは、人間関係が固定化しやすくなりますが、異学年になると普段にはない関係が生まれてきます。今後も、ファミリーグループがもつ教育力を生かしながら、子どもたちをじっくりと、見守っていこうと考えています。



市中体開催
6/11 12

本年度も6月11日（卓球・陸上）、12日（陸上）に、市中体が開催されます。コロナ感染防止に伴い、大会本部より保護者の応援、顧問以外の教員の応援は、ご遠慮願うよう連絡を受けています。ご協力よろしくをお願いします。